

とくしま オーガニック情報

NPO法人徳島県有機農産物認証協会機関誌

第 17 号

徳島市北佐古一番町 5 番 12 号
徳島県 J A 会館 8 階
一般社団法人 徳島県農業会議内
TEL 088-678-5624
FAX 088-678-5664
<http://www.tokukaigi.or.jp/yuuki/>
E-mail ninsho@tokukaigi.or.jp

今年度認定された事業者の紹介

徳島市国府町 株式会社徳島有機ファーム

株式会社徳島有機ファームはBLOF理論（BioLogicalFarming：生体調和型農法）を基本として安心安全で高品質な野菜作りを行うため2009年に設立いたしました。

簡易土壌分析キットで分析・施肥設計を行い、C／N比の高い堆肥やミネラルを十分に施用することにより美味しい野菜作りを目標にしています。

主にビニルハウスで葉菜類を栽培しており、東京や京阪神を中心に販売しています。

2013年より有機JASを取得しており、今回NPO法人徳島県有機農産物認証協会様にお世話になることになりましたが、方法の違いに若干戸惑いながら早く慣れてさらに高品質な野菜を安定供給できるように努力していきたいと思っています。

1 年間の活動記録

●理事会・総会

- 平成29年 5月31日に第23回理事会を開催し、総会議案等を審議しました。
- 平成29年 5月31日に第17回通常総会を開催し、①平成28年度の事業報告及び収支決算について、②平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、③平成29年度の会費額及び賦課納入について、④内部監査結果について議案どおり可決されました。また、⑤役員（理事・監事）の選任について、丸山理事長、三谷・市岡副理事長が再任、監事は赤井昭雄氏が選任されました。出席者は41名（委任状を含む）でした。

●生産行程管理責任者等講習会

- 平成29年 8月2日に生産行程管理責任者等講習会を開催しました。受講及び修了者は13名でした。

●登録認定機関登録の更新申請

- 本会の登録認定機関としての登録期間は平成30年 5月8日までとなっていますので、第3回目の更新申請を平成29年10月11日に農林水産大臣へ行いました。

●検査員・判定員・判定委員研修会

○平成29年12月11日に検査員・判定員・判定委員研修会を開催し、有機JAS制度の適正な運営、登録認定機関の定期的調査について、JAS法・JAS規格等の改正等について研修しました。受講者は8名でした。

●公平性委員会の開催

○平成30年 3 月 2 日に公平性と透明性の高い認定業務を提供し、認定業務の信頼性を確保するため、6名の外部委員による公平性委員会を開催し提言をいただきました。

●有機現地検査

平成29年度は次のとおり30件の有機現地検査を行いました。

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
平成29年 4 月 6 日	有機農産物生産行程管理者 (新)	1 件	徳島市国府町	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、ミニ胡瓜、スナップエンドウ、なす、インゲン豆、ミニ白菜、非結球白菜
平成29年 5 月15日	有機農産物生産行程管理者	1 件	那賀郡那賀町	ゆず
平成29年 6 月 6 日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	阿波市吉野町	乾燥麴、粉末乾燥麴、 α 化米
平成29年 6 月 8 日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	勝浦郡勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆 桑の葉納豆、焙煎納豆
平成29年 6 月 8 日	有機加工食品小分け業者	1 件	勝浦郡勝浦町	桑の葉茶
平成29年 6 月20日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	名西郡石井町	そば米、そば粉
平成29年 6 月28日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	美馬市つるぎ町	こんにゃく
平成29年 8 月 4 日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	勝浦郡上勝町	すだち酢、ゆず酢、 ゆこう酢及其皮、茶
平成29年 8 月 4 日	有機農産物生産行程管理者	1 件	勝浦郡上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、茶
平成29年 8 月23日	有機農産物生産行程管理者	4 件	美馬市木屋平	ゆず
平成29年10月 4 日	有機農産物生産行程管理者	3 件	美馬市木屋平	ゆず
平成29年10月 6 日	有機農産物生産行程管理者	1 件	板野郡藍住町	洋人参
平成29年10月13日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	勝浦郡勝浦町	すだち酢、ゆこう酢、 ゆず酢
平成29年10月17日	有機農産物生産行程管理者	1 件	美馬市美馬町	キウイ
平成29年11月 7 日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	美馬市木屋平	ゆず酢、ゆず皮
平成29年11月16日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	那賀郡那賀町	ゆず果汁、ゆず皮
平成29年12月13日	有機加工食品生産行程管理者	1 件	吉野川市鴨島町	すだち・ゆこう・ゆずの 清涼飲料、ゆず果汁、ノ ニ・ざくろ・りんご・ブ ルーベリーのジュース
平成29年12月18日	有機加工食品生産行程管理者 (追検査)	1 件	吉野川市鴨島町	すだち・ゆこう・ゆずの 清涼飲料、ゆず果汁、ノ ニ・ざくろ・りんご・ブ ルーベリーのジュース

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
平成29年12月21日	有機加工食品生産行程管理者	1件	板野郡板野町	レモン果汁
平成30年 2月15日	有機農産物生産行程管理者	1件	鳴門市大津町	れんこん
平成30年 2月16日	有機農産物生産行程管理者	1件	阿波市阿波町	米
平成30年 3月 8日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず
平成30年 3月15日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	みかん、デコボン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ
平成30年 3月20日	有機加工食品小分け業者(新)	1件	勝浦郡上勝町	ゆず果汁
平成30年 3月27日	有機加工食品生産行程管理者(臨時)	1件	那賀郡那賀町	ゆずのドリンク、マーマレード、ジャム・果汁

●有機判定委員会

平成29年度は次のとおり判定委員会を11回開催し、29件の判定を行いました。

年月日	種別及び件数	品目	場所
平成29年 4月10日	有機農産物生産行程管理者 1件	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、ミニ胡瓜、スナップエンドウ、なす、インゲン豆、ミニ白菜、非結球白菜	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年 6月 7日	有機農産物生産行程管理者 1件	ゆず	徳島市「J A 会館」
平成29年 7月 4日	有機加工食品生産行程管理者 3件	乾燥麺、粉末乾燥麺、α化米、そば米、そば粉、粉末納豆、乾燥納豆、焙煎納豆、桑の葉納豆	徳島市「J A 会館」
	有機加工食品小分け業者 1件	桑の葉茶	
平成29年 7月21日	有機加工食品生産行程管理者 1件	板こんにゃく、糸こんにゃく	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
	有機加工食品小分け業者 1件	ライ麦粉、小麦粉、チョコレート、グラニュー糖、ドライクランベリー	
平成29年 9月14日	有機農産物生産行程管理者 5件	ゆず、すだち、ゆこう、茶	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年 9月14日	有機加工食品生産行程管理者 1件	すだち酢、ゆず酢、ゆこう酢、皮、茶	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年11月 8日	有機農産物生産行程管理者 5件	ゆず、キウイフルーツ、洋人参	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成29年11月28日	有機加工食品生産行程管理者 1件	ゆこう・すだち・ゆず酢	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成30年 1月 9日	有機加工食品生産行程管理者 4件	ゆず酢、ゆず皮、ゆず果汁、ゆず皮、すだち・ゆこう・ゆずの清涼飲料、ゆず果汁、ノニ・ざくろ・りんご・ブルーベリーのジュース、レモン果汁	徳島市「県立障がい者交流プラザ」
平成30年 3月22日	有機農産物生産行程管理者 4件	米、れんこん、すだち、ゆこう、ゆず、みかん、デコボン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ	徳島市「J A 会館」
平成30年 3月27日	有機加工食品小分け業者 1件	ゆず果汁	徳島市「県立障がい者交流プラザ」

有機認定事業者一覧

■有機農産物

No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日	認定番号	No.	生産者名	栽培地	農産物名	認定年月日	認定番号
1	天田 善 信	美馬市	ゆず	14.11.28	02A-001	11	藤 本 高 次	美馬市	ゆず	17.10.18	05A-030
2	美馬キウイ生産組合（4戸）	美馬市、つるぎ町	キウイフルーツ	15.2.17	03A-003	12	(有)酒井農園	鳴門市	れんこん	17.11.21	05A-032
3	阪 東 農 園	上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、皮、茶	15.9.12	03A-005	13	小 山 恒 夫	阿波市	米	21.2.20	09A-046
4	松 家 繁 信	美馬市	ゆず	15.9.12	03A-006	14	宮 田 新 二	勝浦町	みかん、デコボン、はるみ、ゆず、たまみ、セトカ	21.2.20	09A-047
5	西 村 利 治	美馬市	ゆず	15.9.12	03A-007	15	(特非)里業ランド木頭	那賀町	ゆず	24.5.17	12A-049
6	井 上 武 夫	美馬市	ゆず	16.6.15	04A-014	16	(株)徳島有機ファーム	徳島市	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、ミニ胡瓜、スナップエンドウ、なす、インゲン豆、ミニ白菜、非結球白菜	29.4.11	17A-053
7	横 手 忠 男	藍住町	洋人参	16.10.26	04A-022						
8	松 家 安 信	美馬市	ゆず	17.6.15	04A-023						
9	近 藤 龍 一	美馬市	ゆず	17.8.9	05A-027						
10	田 中 康 啓	勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず	17.10.18	04A-029						

■有機農産物加工食品

No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日	認定番号	No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認定年月日	認定番号
17	阪 東 食 品	上勝町	すだち酢、ゆず酢、ゆこう酢、皮、茶	15.9.18	03B-009	21	(有)ハス商会	勝浦町	粉末納豆、乾燥納豆、焙煎納豆、桑の葉納豆	18.7.26	06B-038
18	野田ハニー食品工業(株)	吉野川市	すだち・ゆこう・ゆずの清涼飲料、ゆず果汁、ノニ・ざくろ・りんご・ブルーベリーのジュース	15.9.18	03B-010	22	片 岡 蒔 蒔	つるぎ町	板こんにゃく、糸こんにゃく	19.5.16	07B-043
19	J A 美 馬	美馬市	ゆず酢、ゆず皮	15.11.10	03B-012	23	徳島製麹(株)	阿波市	乾燥麹、粉末乾燥麹、α化米	20.5.19	08B-044
20	(株)谷食糧	石井町	そば米、そば粉	18.3.31	06B-035	24	徳島産業(株)	板野町	レモン果汁	20.12.19	08B-045
						25	(株)阿波酢造	勝浦町	すだち・ゆこう・ゆず酢	21.9.15	09B-048
						26	(株)きとうむら	那賀町	ゆず果汁、ゆず皮	28.11.2	16B-052

■有機食品小分け

No.	製造業者名	小分け地	小 分 け 食 品 名	認定年月日	認定番号
27	(有)ハス商会	勝浦町	桑の葉茶	18.8.2	06C-39
28	阪 東 食 品	上勝町	ゆず果汁	30.3.27	18C-54

認定事業者の業務廃止一覧（平成29年度）

■有機食品小分け

No.	製造業者名	小分け地	小 分 け 食 品 名	廃止年月日	認定番号
1	(有)クオオカヴィスポ	徳島市	ライ麦粉、小麦粉、チョコレート、グラニュー糖、ドライ克蘭ベリー	29.6.30	14C-051
2	(株)クオオカプランニング	徳島市	ライ麦粉、小麦粉、チョコレート、グラニュー糖、ドライ克蘭ベリー	29.8.31	14C-051

JAS法の改正について

平成29年 6月23日にJAS法が改正公布され、平成30年 4月 1日に施行されます。

今回のJAS法改正は、JAS規格を戦略的に制定・活用できる枠組みを整備し、JAS規格の国際化の推進を図ることなどが目的です。

従来、JAS規格の対象は「モノの品質」に限定されていましたが、対象を拡大し、「生産方法」、「取扱方法」、「試験方法」などにも拡大されます。

法律名が「農林物資の規格化等に関する法律」から「日本農林規格等に関する法律」に変わります。

○有機JASにのみ関係する部分の改正はほとんどありませんが、共通的に下記の事項等が変更されます。

・「認定」が「認証」にすべて替わり、「登録認定機関」→「登録認証機関」、「認定の技術的基準」→「認証の技術的基準」、「認定事業者」→「認証事業者」等となります。

また、JAS規格の対象の拡大と認証事業者の拡大に対応し、事業者への監査の強化、認証機関の権限・能力の向上、罰則の強化等が整備されます。

JAS法施行規則の改正について

JAS法の改正に伴いJAS法施行規則が3月29日に改正され、4月1日から施行されます。有機JASの認定事業者にも関係する主な改正事項は次のとおりです。

○JASマークの表示の様式

認証内容が分かりやすいJASマークとするため、表示する事項にJAS規格の内容が新設されます。

(例えば、有機JASマークの場合はマークに「有機」等と表示することなどが検討されていますが、詳細は未定)

○登録認証機関の認証業務の方法の変更

① 認証事業者に事前通知をせずに行う確認(監査)の新設

これまでの事前に通知して1年に1回行う確認監査(または臨時確認監査)以外に、認証事業者の全部又は一部に対し、事前に通知することなく認証の技術的基準に適合していることを確認(監査)することが新設されます。

② 認証事業者の認証の取り消し等の措置の拡大

農林水産大臣が認証事業者に対して行うことができる取り消し等の措置と同程度の措置を登録認証機関もできるように変更されます。

有機JAS関係告示の改正について

有機加工食品の日本農林規格及び認定の技術的基準の告示が3月29日に改正され、4月1日から施行されます。主な改正事項は次のとおりです。

○生産行程管理者と小分け業者の区分の見直し

従来、生産行程管理者が小分けを行う場合は、小分け業者の認定が必要でしたが、その区分が見直され、生産行程管理者でも小分けが可能となるよう変更されます（下記の改正等）。また、生産行程管理者の認定を取得しなければならないとされていた加工の一部を小分け業者が行うことができるように見直されていますが、どのような小分けや加工が可能か等の詳細は、農林水産省からの通知等を待たなければ不明です。

※認定の技術的基準の改正

・有機農産物の生産行程管理者の認定の技術的基準

二の生産行程管理又は把握の実施方法の2（5）について、「収穫、輸送・・・その他の収穫以降の工程に係る管理に関する事項」に「受入れ」が追記され、「収穫、受入れ、輸送・・・その他の収穫及び受入れ以降の工程に係る管理に関する事項」に変更されます。その他の変更は、JAS法名及び「認定」から「認証」への書き替えのみです。

・有機加工食品の生産行程管理者及び小分け業者に係る認定の技術的基準の告示も改正されましたが、JAS法名及び「認定」から「認証」への書き替えのみの変更です。

※有機加工食品の日本農林規格の改正

・JAS法名及び「認定」から「認証」への書き替えのみの変更です。

公平性のコミットメント

われわれはJAS法に基づく登録認定機関として、公平性で透明度の高い認定業務を提供することを重要な責務としています。

このため、われわれはJAS法令及び関連法令並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認定業務を確実に行います。

平成24年 9月

理事長 丸山 友良

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

平成26年に農林水産省から公表された「有機農業に関する基本的な方針」では、我が国の耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を、平成26年の0.4%から平成30年には1%まで倍増させる目標がありますが、現状（平成28年）は0.5%にすぎず、有機農業への取組のさらなる推進が求められます。有機JASの取組面積も横ばいで、当協会の認定面積も同様でしたが、このところ有機JASに取り組みたいという問い合わせや相談が相次ぎ、有機JASへの関心の高まりを感じています。

平成29年度は4年に1度の登録認定機関の登録更新手続きを行う年度となりまして、書類審査や事務所調査等数々の審査を受けた結果、指摘事項もなく、無事5月に登録が更新される見込みとなり、安堵しているところです。

当協会の事務局員につきまして、平成30年4月1日付けで事務局長と出納員がそれぞれ新規職員と交代する予定です。私は、非常勤職員として引き続きお世話になりますが、この3年間の事務局長在職中、皆様には協会の業務遂行と運営等につきましてご理解とご協力いただきましたこととお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

事務局・本誌編集担当者 浦上 好博